

京都府立舞鶴支援学校行永分校 PTA総会御挨拶

本日は御多忙にも関わらず、行永分校PTA総会にお越しいただき、誠にありがとうございます。

私は4月から行永分校に着任しました副校長の堀江 嘉明 と申します。よろしく願い申し上げます。

令和4年度は、小学部で2名の入学生を迎え、小学部7名、中学部3名、計10名でスタートしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて細心の注意を払い、京都府立舞鶴こども療育センターとのきめ細かな連携を継続させ、お子様が一步步成長、自立に向けて果敢に挑戦する姿を全教職員が見守り、応援し続けているところです。

さて、4月の初めての参観授業では「学校探検」の授業の一環で、小学部の子どもたちが手作りの名刺を持って応接室に来てくれました。私はその御礼に紙芝居と歌をプレゼントしたのですが、その様子は廊下を隔てた保護者控室にもリモート中継されました。

その際、窓越しに応接室に向かうお子様の姿がチラッと見えると、保護者様が身を乗り出すようにして、お子様の姿を凝視しておられたと聞いています。改めて、保護者様のお子様に対する深い愛情を痛感するとともに、保護者様の「思い」や「願い」、教育的ニーズにしっかりと応える「学校」で在りたいと決意を新たにしました次第です。

依然としてコロナ禍が続いております。現時点では、我が子の姿を直接見ることはできず、忸怩たる思いでおられることと思います。本校では、昨年度に引き続いて、担任が発行する『学級だより』はもとより、行永分校ホームページにも日々の等身大のお子様の息づかいを可能な限り多く掲載し、少しでも保護者様の心に寄り添っていきたく思っています。

遠足や修学旅行、芸術鑑賞、近隣小学校との交流、学校祭など様々な体験を通して、子どもたちの心を揺さぶり、その可能性を一層開花させていきたいと思っています。

保護者様におかれましては、引き続き、行永分校の教育活動に対して一層の御支援と御協力をいただくことをお願い申し上げます、御挨拶とさせていただきます。

令和4年5月21日

京都府立舞鶴支援学校
行永分校
副校長 堀江 嘉明